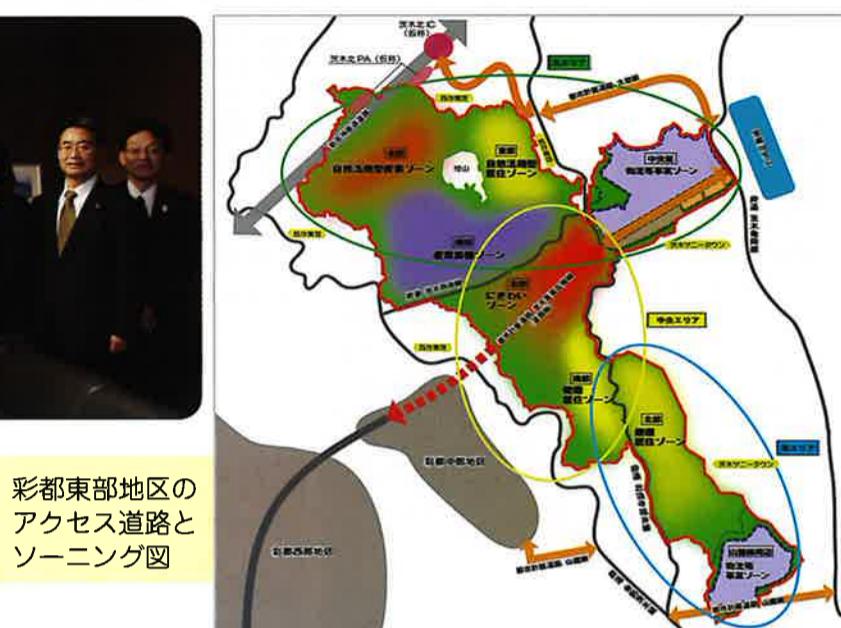


石井国交大臣へ副知事、市長とともに要望



2月13日に中野つよし府議(茨木市選出)は竹内大阪府副知事、福岡茨木市長とともに、茨木市の彩都東部地区の開発推進に向けて国土交通省で石井国土交通大臣に要望書を提出致しました。

彩都東部地区は新名神の開通で新しいインターチェンジが付近に誕生し、交通の利便性に優れた産業集積の期待が高まる地域。また、自然豊かで賑わいを創出できるポテンシャルの高いこの地域の今後の発展に伴い、周辺道路整備への支援や開



彩都東部地区の
アクセス道路と
ソーニング図

発への協力を要望致しました。石井大臣からは「全面的に協力していきたい」旨の御返事をいただきました。杉参議院議員、石川参議院議員と地元茨木市議団が同席。今後も彩都東部地区の地元の皆様と協力し発展に尽力してまいります。



働き方改革、事業承継などを質問

中野つよしは2月定例会、商工労働常任委員会で質問に立ち身近な雇用の問題など7項目にわたり質問しました。

9月議会から訴えてきた、中小企業の事業承継支援については、来年度中小企業支援予算を1000万円増額し、知事重点事業(3年間)で取り組むことになりました。

LGBT等性的マイノリティの就業支援については、居場所と相談窓口の必要性を訴

えました。府では4月からOSAKAしごとフィールド内でコミュニティスペースを設置。月1回程度実施予定のこと。

また、働き方改革では大手スーパー、百貨店などの元旦営業のあり方など影響を受ける関連企業からの声を取り上げた。府は大阪労働局が事務局となり府、政令市や経済団体、労働団体等が参画する「大阪働き方改革推進会議」で問題提起していくと答弁。

地域の声をカタチに! 安全・安心の街づくり

安威川土砂撤去(玉島橋付近)



昨年末から行っておりました玉島橋上下流域の土砂撤去事業が完了致しました。限られた予算の中での事業ですが今後も効果的な手法を用いて安全安心の確保に努めてまいります。

通学路の安全確保(玉櫛小学校前府道)



玉櫛小学校校区の地元から小学校、幼稚園に通う児童の横を通過する車の交通量と速度に悩んでいると相談があり、府道管理の大坂府茨木土木事務所と茨木警察署に要望へ。この度、速度規制看板や道路標示、歩道明示のグリーンベルトを設置していただくことができました。府民の身近な「声をカタチに」実現できました。